

葛城市マスコットキャラクター着ぐるみ貸出規定

(趣旨)

第1条 この規定は、葛城市マスコットキャラクターの着ぐるみ（以下「着ぐるみ」という。）を使用する場合の取扱いに関し、葛城市観光協会長（以下「管理者」という。）が必要な事項を定める。

(貸出申込書の提出)

第2条 着ぐるみを使用するもの（以下「使用者」という。）はあらかじめ葛城市マスコットキャラクター貸出申込書を、管理者に提出し、その承諾を得なければならない。
なお、申込みは使用の1年前から受付けるものとする。

(使用承諾の通知)

第3条 管理者は、使用者に対し、使用承諾（又は不承諾）の通知を行う。

(使用承諾基準)

第4条 管理者は、前条の規定による申込みがあった場合、その内容が次の各号のいずれかに該当する場合は、着ぐるみの使用を承諾しないものとする。但し、管理者が特に適切と認めたときは、この限りではない。

- (1) 葛城市の品位を傷つけ、又は正しい理解の妨げになるとき。
- (2) 着ぐるみを正しい使用方法に従って使用しないとき。
- (3) 法令又は公序良俗に反し、又は反する恐れのあるとき。
- (4) 特定の個人、企業、又は政党を支援し、又は公認しているような誤解を与え、又は与える恐れのあるとき。
- (5) 営利目的の活動に使用するとき。
- (6) その他、管理者が着ぐるみの使用について不適切と認めたとき。

(使用料)

第5条 使用料は無料とする。

(使用上の遵守事項)

第6条 使用者は、次の各号に掲げる事項を遵守しなければならない。

- (1) 着ぐるみを第三者に譲渡、転貸しないこと。
- (2) 申込者の記載どおりに使用すること。
- (3) 使用期間を遵守すること。
- (4) 火気及び危険物の近辺で使用しないこと。
- (5) 雨天時に屋外で使用しないこと。
- (6) その他、管理者が特に付した条件に従って使用すること。

(使用の承諾の取消し)

第7条 使用者が、前条に定める事項を遵守しなかったとき、又はその他この規定に違反したときは、その使用の承諾を取消すとともに、その使用者への貸与は行わない。

この場合、使用者に損害が生じても、管理者はその責めを負わない。

(現状復帰)

第8条 着ぐるみを破損、又は汚損した場合は、使用者の責任と負担により、補修又はクリーニングを行い、現状に復さなければならない。

(管理者の責任)

第9条 着ぐるみの使用により、使用者が被った被害、又は使用者が第三者に与えた損害に対しては、管理者は一切その責めを負わない。

(補足)

第10条 この規定に定めるもののほか、着ぐるみの取扱いについて必要な事項は、管理者が別に定める。